

平成25年度 事務事業マネジメントシート

事業名	クリーン作戦実施事業			会計	款	項目	大	小
政策				主管課				
施策				主管課長				

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	自治会、各種団体、ポイ捨てを行う市民・来訪者	意図	環境美化意識の高い市民を増やし、ゴミの散乱がない状態の生活環境を実現する。
事業内容	自治会各種団体市民の協力を得ながら春・秋ごみゼロ運動及び江戸川クリーン大作戦を実施する。 また、ポイ捨て防止キャンペーンなどの啓発活動を展開する。 環境美化意識の高揚を図り、ごみの散乱がない快適な生活環境を実現する。			
事業開始から現在までの状況変化	江戸川クリーン大作戦はごみゼロ運動の一環として行われ、河川の美化と啓発運動を進めるものである。 以前と比べごみの量が減少している。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		参加団体数	187	284	228	団体	
	市民参加数	27,385	38,655	33,958	人		
	清掃活動等開催数	2	2	2	回		
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）
事務事業のコスト		平成23年度	平成24年度	平成25年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		1,363,680	1,292,040	1,257,660			
事業費(b)(円)							
うち一般財源							
職員給与費(c)(円)		1,363,680	1,292,040	1,257,660			
人役・職員(人)		0.18	0.18	0.18			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価		縮 小 （改善ではなく、他の事業との統合又は縮小すべき）				

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H25)の改善計画	江戸川クリーン作戦のあり方・参加団体への依頼方法の検討	取り組みの課題	ごみが少なくなっているにもかかわらず、参加団体が多い。分別を徹底する必要がある。
今年度(H25)に実施した取り組み	参加団体に事情を説明し、参加者を絞っていただくとともに、一部の団体については隔年で参加いただくこととした。	今後の改善計画	参加団体への依頼方法を工夫する。国土交通省に2種類（可燃用、不燃用）の袋を作成するように要望する。集積場所に可燃、不燃の表示をする。